

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から書面開催としました

## 令和3年度第1回本宮市介護保険運営協議会 兼本宮市地域包括支援センター運営協議会次第

日 時：令和3年8月18日（水）  
午後3時～

場 所：本宮市商工会館 大研修室（2階）

1. 開 会

2. 挨拶

3. 報 告

（1）介護保険事業の状況について・・・・・・・・・・・・・・・・資料1

（2）令和2年度介護給付費の状況について・・・・・・・・資料2

（3）地域包括ケアシステム構築に向けた取り組み状況について・・・資料3

（4）令和2年度本宮市地域包括支援センター活動報告について・・・資料4～5

（5）地域密着型サービス整備事業について・・・・・・・・資料6

（6）その他

4. その他

5. 閉 会

本宮市介護保険運営協議会委員名簿  
本宮市地域包括支援センター運営協議会委員名簿

敬称略

	選出区分	所 属	氏 名
1	第1号委員 (識見を有する者)	一般社団法人 安達医師会	よしだ みきお 吉田 幹男
2		社会福祉法人 本宮市社会福祉協議会	こたべ ゆきお 古田部幸夫
3	第2号委員 (関係機関推薦者)	特別養護老人ホーム ぼたん荘	やすだ あきら 安田 章
4		特別養護老人ホーム しらさわ有寿園	かしむら つよし 樫村 剛
5		介護老人保健施設明生苑	あんざい あ さ こ 安齋アサ子
6		本宮市社会福祉協議会 指定居宅介護支援事業所	かわな なおみ 川名 直美
7	第3号委員 (一般公募者)	公募委員	かわな かつお 川名 克夫
8		公募委員	えんどう こ 遠藤みさ子
9	第4号委員 (市長が適当と認める者)	本宮市まゆみクラブ連合会(老人クラブ)	ほりうち のぶひで 堀内 宣秀
10		本宮市身体障がい者福祉会	かわな しゅういち 川名 修一

## 「運営協議会について」

### 1. 運営協議会の設置根拠

- ①本宮市介護保険条例第2条及び第3条
- ②本宮市介護保険条例施行規則第25条及び第26条
- ③本宮市地域包括支援センター運営協議会要綱第3条及び第4条

### 2. 運営協議会委員の任期

令和2年3月25日から令和5年3月24日までの3年間

### 3. 運営協議会の調査検討事項

- ①提供サービスの状況及び介護サービス必要量に関すること。
- ②サービス事業所における調整、連携等サービス供給量に関すること。
- ③サービスの質的及び量的な観点や地域の保健、医療及び福祉の関係委員会等の意見を反映した供給体制に関すること。
- ④住民及び利用者に対するサービスの満足度に関すること。
- ⑤介護保険事業計画の進行管理、基盤整備目標による改定及び新たな課題に関すること。
- ⑥包括支援センターの事業計画の検討に関すること。
- ⑦包括支援センターの運営に対する評価に関すること。
- ⑧その他、包括支援センター運営上必要なこと。

### 事務局名簿

	職 名	氏 名	備 考
1	保健福祉部長兼福祉事務所長	辻本 弘月	
2	高齢福祉課長	渡辺 秀紀	
3	包括支援係	副主幹兼包括支援係長	森川 福子
4		主任社会福祉主事	遠藤 善一
5	介護保険係	副主幹兼介護保険係長	川名 真紀
6		主 事	新井 大貴
7	本宮第1地域包括支援センター	所 長	桑原 友子
8	本宮第2地域包括支援センター	所 長	遠藤 陽子
9	白沢地域包括支援センター	所 長	佐藤 直之

## ○ 本宮市介護保険条例施行規則 (抜粋)

平成 19 年 1 月 1 日  
規 則 第 8 9 号

### 第4章 介護保険運営協議会

(所掌事務)

第24条 本宮市介護保険運営協議会(以下「運営協議会」という。)は、介護保険事業の適正な運営のため、次の事項について調査検討する。

- (1) 提供サービスの状況及び介護サービス必要量に関すること。
- (2) サービス事業所における調整、連携等サービス供給量に関すること。
- (3) サービスの質的及び量的な観点や地域の保健、医療及び福祉の関係委員会等の意見を反映した供給体制に関すること。
- (4) 住民及び利用者に対するサービスの満足度に関すること。
- (5) 介護保険事業計画の進行管理、基盤整備目標による改定及び新たな課題に関すること。

(運営協議会の委員)

第25条 運営協議会の委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 識見を有する者
- (2) 関係機関から推薦のあった者
- (3) 一般公募により選定された者
- (4) 前号に掲げる者のほか、市長が適当と認める者

(運営協議会の委員)

第26条 委員の任期は、3年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

第27条 運営協議会に会長及び副会長各1人を置き、その選出は、委員の互選による。

2 会長は、会を代表し、会務を統括する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会 議)

第28条 運営協議会は、会長が招集し、会長が議長となる。

2 会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。

(意見聴取)

第29条 運営協議会は、調査検討のため意見を必要とするときは、市長に関係者の出席を求めることができる。

(意見の具申)

第30条 会長は、調査検討した事項について、必要があると認めるときは、文書をもって市長に意見を述べることができるものとする。

(庶 務)

第31条 運営協議会の庶務は、高齢福祉課において処理する。

## ○ 本宮市地域包括支援センター運営協議会要綱 (抜粋)

平成19年1月1日告示第169号

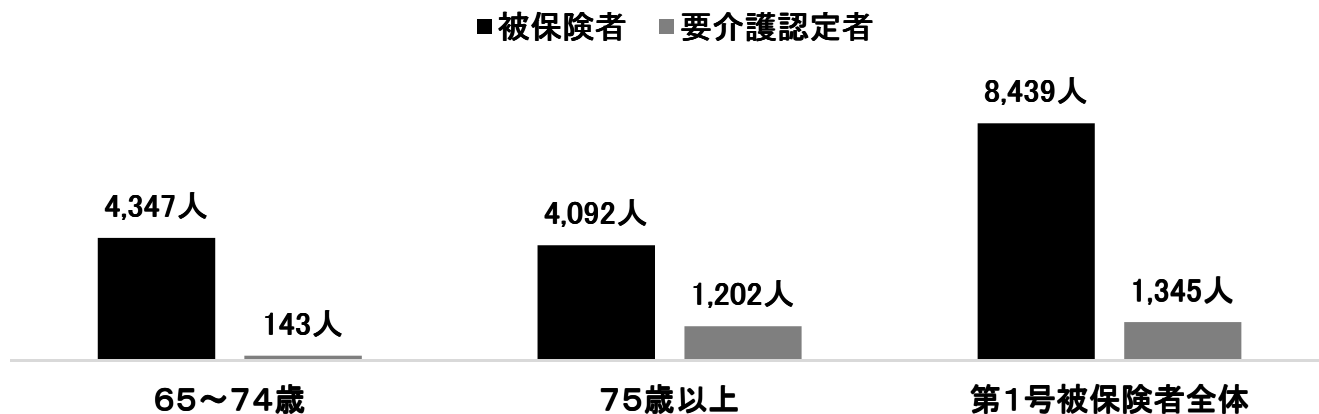
(所掌事務)

第2条 運営協議会は、次に掲げる事務を所掌する。

- (1) 包括支援センターの事業計画の検討に関すること。
- (2) 包括支援センターの運営に対する評価に関すること。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、包括支援センター運営上必要なこと。

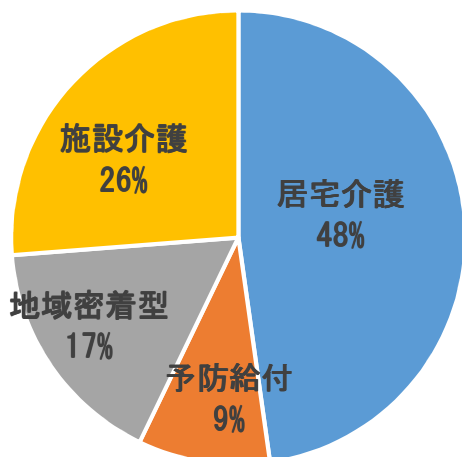
## 介護保険事業の状況について

## 1. 高齢者数と要介護認定者数（令和3年7月末現在）



## 2. サービス別受給者数割合

(令和2年度分) ※受給者数は延べ人数



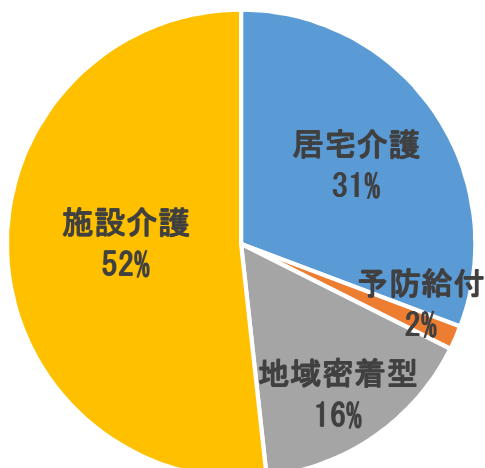
単位：人

単位：円

	受給者数	給付費
居宅介護	7,177	699,751,644
予防給付	1,412	37,827,933
地域密着型	2,496	361,143,479
施設介護	3,940	1,177,727,701
<b>合計</b>	<b>15,025</b>	<b>2,276,450,757</b>
高額(医療合算)介護		49,631,730
審査支払手数料		1,815,400
<b>総給付費</b>		<b>2,327,897,887</b>

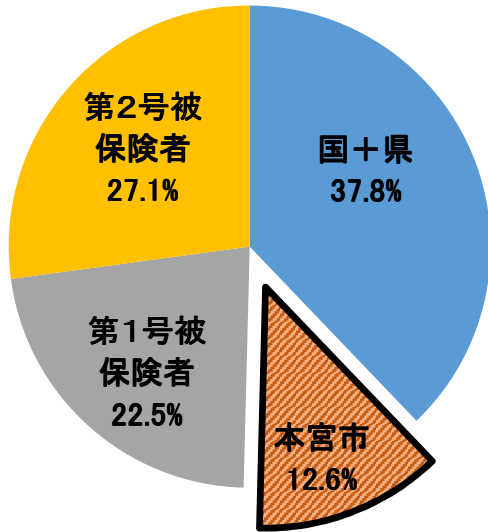
## 3. サービス別給付費割合

(令和2年度分)



#### 4. 介護給付費の負担割合

単位:円



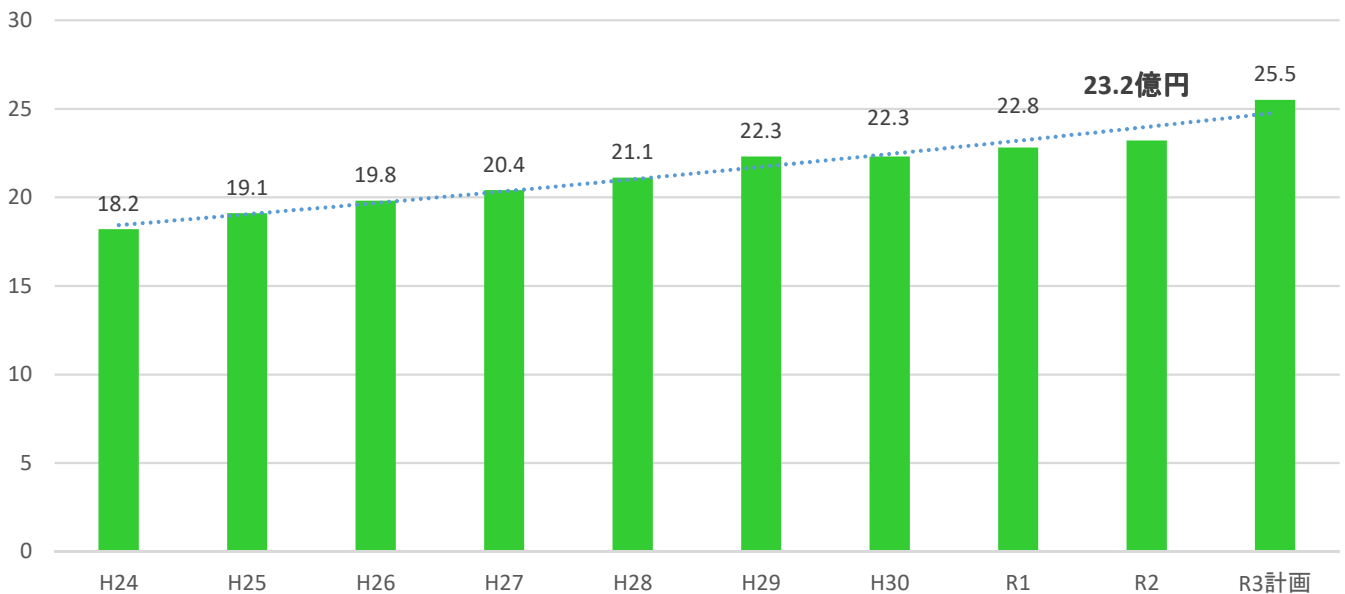
	実際の給付額
国+県	880,768,418
本宮市	292,475,894
第1号被保険者	522,905,645
第2号被保険者	631,747,930
合計	2,327,897,887

※本来の費用負担割合は国+県 37.5%、市 12.5%、第1号被保険者 23%、第2号被保険者 27%である。

(国からの調整交付金等の影響で第1号被保険者の負担割合に変更が生じる。)

#### 5. 介護給付費の推移

給付費(億円)



## 資料 2

## 1. 令和2年度 介護給付費の状況

介護サービス	令和2年度決算額	令和2年度計画	差額
(1) 居宅サービス	625,901千円	812,819千円	▲186,918千円
①訪問介護			
費用(千円)	96,398千円	114,381千円	▲17,983千円
人数(人)	1,687人	1,932人	▲245人
②訪問入浴介護			
費用(千円)	13,851千円	19,010千円	▲5,159千円
回数(回)	1,149回	1,638回	▲489回
③訪問看護			
費用(千円)	29,769千円	30,866千円	▲1,097千円
回数(回)	4,132回	5,340回	▲1,208回
(人数)(人)	896人	852人	44人
④訪問リハビリテーション			
費用(千円)	16,604千円	14,867千円	1,737千円
回数(回)	5,226回	5,159回	67回
(人数)(人)	584人	564人	20人
⑤居宅療養管理指導			
費用(千円)	6,888千円	9,378千円	▲2,490千円
人数(人)	1,073人	1,044人	29人
⑥通所介護			
費用(千円)	164,549千円	195,364千円	▲30,815千円
回数(回)	21,159回	24,266回	▲3,107回
人数(人)	2,515人	2,652人	▲137人
⑦通所リハビリテーション			
費用(千円)	113,794千円	185,772千円	▲71,978千円
回数(回)	12,659回	19,074回	▲6,415回
人数(人)	1,726人	2,640人	▲914人
⑧短期入所生活介護			
費用(千円)	68,345千円	95,669千円	▲27,324千円
日数	8,440日	11,879日	▲3,439日
⑨短期入所療養介護			
費用(千円)	23,622千円	64,722千円	▲41,100千円
日数	2,197日	6,216日	▲4,019日
⑩特定施設入居者生活介護			
費用(千円)	31,267千円	22,464千円	8,803千円
人数(人)	172人	120人	52人
⑪福祉用具貸与			
費用(千円)	57,919千円	56,047千円	1,872千円
人数(人)	4,520人	4,428人	92人
⑫特定福祉用具購入			
費用(千円)	2,895千円	4,279千円	▲1,384千円
人数(人)	93人	168人	▲75人
(2) 地域密着型サービス	364,222千円	481,510千円	▲117,288千円
①定期巡回・随時対応型訪問介護看護			
費用(千円)	6,140千円	4,996千円	1,144千円
人数(人)	47人	24人	23人
②夜間対応型訪問介護			
費用(千円)	0千円	0千円	0千円
人数(人)	0人	0人	0人

	令和2年度決算額	令和2年度計画	差額
③地域密着型通所介護			
費用(千円)	86,517千円	61,075千円	25,442千円
人数(人)	1,267人	1,032人	235人
④認知症対応型通所介護			
費用(千円)	20,749千円	33,828千円	▲13,079千円
人数(人)	241人	432人	▲191人
⑤小規模多機能型居宅介護			
費用(千円)	46,721千円	96,580千円	▲49,859千円
人数(人)	231人	516人	▲285人
⑥認知症対応型共同生活介護			
費用(千円)	198,706千円	275,246千円	▲76,540千円
人数(人)	790人	1,032人	▲242人
⑦地域密着型特定施設入居者生活介護			
費用(千円)	0千円	0千円	0千円
人数(人)	0人	0人	0人
⑧地域密着型介護老人福祉施設			
費用(千円)	2,430千円	9,785千円	▲7,355千円
人数(人)	8人	36人	▲28人
⑨看護小規模多機能型居宅介護(複合型サービス)			
費用(千円)	2,959千円	0千円	2,959千円
人数(人)	12人	0人	12人
(3) 住宅改修			
費用(千円)	3,597千円	8,645千円	▲5,048千円
人数(人)	41人	96人	▲55人
(4) 居宅介護支援			
費用(千円)	101,691千円	111,988千円	▲10,297千円
人数(人)	6,804人	7,644人	▲840人
(5) 介護保険施設サービス	1,061,902千円	1,082,008千円	▲20,106千円
①介護老人福祉施設			
費用(千円)	575,053千円	546,454千円	28,599千円
人数(人)	2,275人	2,256人	19人
②介護老人保健施設			
費用(千円)	479,767千円	508,069千円	▲28,302千円
人数(人)	1,714人	1,872人	▲158人
③介護療養型医療施設 (介護医療院)			
費用(千円)	7,082千円	27,485千円	▲20,403千円
人数(人)	19人	84人	▲65人
<b>介護費用計(小計)→(I)</b>	<b>2,157,313千円</b>	<b>2,496,970千円</b>	<b>▲339,657千円</b>

介護予防サービス	令和2年度決算額	令和2年度計画	差額
(1) 介護予防居宅サービス	30,776千円	38,978千円	▲8,202千円
①介護予防訪問介護			
費用(千円)	0千円	0千円	0千円
人数(人)	0人	0人	0人
②介護予防訪問入浴介護			
費用(千円)	16千円	0千円	16千円
回数(回)	0回	0回	0回
③介護予防訪問看護			
費用(千円)	2,371千円	6,380千円	▲4,009千円
回数(回)	334回	1,224回	▲890回
(人数)(人)	84人	216人	▲132人



	令和2年度決算額	令和2年度計画	差額
④介護予防訪問リハビリテーション			
費用(千円)	5,206千円	3,883千円	1,323千円
回数(回)	1,782回	1,402回	380回
(人数)(人)	200人	144人	56人
⑤介護予防居宅療養管理指導			
費用(千円)	395千円	357千円	38千円
人数(人)	56人	36人	20人
⑥介護予防通所介護			
費用(千円)	0千円	0千円	0千円
人数(人)	0人	0人	0人
⑦介護予防通所リハビリテーション			
費用(千円)	13,918千円	18,712千円	▲4,794千円
人数(人)	382人	528人	▲146人
⑧介護予防短期入所生活介護			
費用(千円)	1,050千円	774千円	276千円
日数	172日	450日	▲278日
⑨介護予防短期入所療養介護			
費用(千円)	35千円	248千円	▲213千円
日数	3日	30日	▲27日
⑩介護予防特定施設入居者生活介護			
費用(千円)	656千円	3,515千円	▲2,859千円
人数(人)	11人	60人	▲49人
⑪介護予防福祉用具貸与			
費用(千円)	6,492千円	3,771千円	2,721千円
人数(人)	1,030人	696人	334人
⑫特定介護予防福祉用具購入			
費用(千円)	637千円	1,338千円	▲701千円
人数(人)	26人	55人	▲29人
(2) 地域密着型介護予防サービス	1,031千円	0千円	1,031千円
①介護予防認知症対応型通所介護			
費用(千円)	0千円	0千円	0千円
(人数)(人)	0人	0人	0人
②介護予防小規模多機能型居宅介護			
費用(千円)	1,031千円	0千円	1,031千円
人数(人)	12人	0人	12人
③介護予防認知症対応型共同生活介護			
費用(千円)	0千円	0千円	0千円
人数(人)	0人	0人	0人
(3) 住宅改修			
費用(千円)	1,709千円	1,033千円	676千円
人数(人)	16人	12人	4人
(4) 介護予防支援			
費用(千円)	6,114千円	4,750千円	1,364千円
人数(人)	1,386人	1,080人	306人
<b>予防費用計(小計)→(Ⅱ)</b>	<b>39,630千円</b>	<b>44,761千円</b>	<b>▲5,131千円</b>

<b>総費用(合計) = (Ⅰ) + (Ⅱ)</b>	<b>2,196,943千円</b>	<b>2,541,731千円</b>	<b>▲344,788千円</b>
----------------------------	--------------------	--------------------	-------------------

\* 総費用に、高額(医療合算)介護サービス費・特定入所者介護サービス費・審査支払手数料は含まれない  
\* 表中、人数及び回数は年間延人数。人数・金額は、東日本台風による減免該当者分も含む。



## 地域包括ケアシステム構築に向けた取り組み状況 (R3.7現在)

地域包括ケアシステムの構築に向けて、新しい総合事業への移行（介護予防含む）、地域ケア会議の充実、在宅医療・介護連携の推進、認知症施策の推進、生活支援サービスの体制整備等を図る。

項目	1. 新しい総合事業	2. 介護予防推進	3. 地域ケア会議	4. 在宅医療・介護連携	5. 認知症施策	6. 生活支援・介護予防サービス基盤整備
概要	・要支援1・2の訪問介護・通所介護の給付事業から地域支援事業への移行	・住民が通える地域で、住民主体の介護予防の実施（いきいき百歳体操の普及）	・個別ケースの課題解決、及び地域課題を把握し、資源開発の検討へつなげる	・在宅医療と介護を一体的に提供するための支援 ① ア. 資源把握、 ② イ. 課題と対策、 ③ ウ. 切れ目ない医療介護の提供 ④ エ. 情報共有の支援、 ⑤ オ. 相談支援、 ⑥ カ. 研修の開催、 ⑦ キ. 住民への普及啓発、 ⑧ ク. 複数関係自治体の連携により広域連携の協議	・認知症の人の意思が尊重され、住み慣れた地域で自分らしく暮らせる社会の実現のため、認知症施策推進総合事業（新オレンジプラン）に基づき実施 （1）認知症初期集中支援推進事業 （2）認知症地域支援推進員事業	・コーディネーターの配置・協議体の設置
令和2年度（実績）	（平成28年2月実施済）	①口腔・栄養・転倒予防各教室開催 ②いき百自主活動代表者会議（感染予防のため書面開催） ③シニア世代のためのいきいき運動講座（感染予防のため開催なし） ④いき百自主活動（12ヶ所）	①9月30日地域包括ケア推進会議 ②8月27日、1月28日包括主催地域ケア会議（定期）を開催、1回に3ケース実施、11月27日（臨時）のケア会議各1ケース実施 ③自立支援型地域ケア会議 i. 7月～3月（4月～6月中止）月1回、1回に2～3ケース実施 ii. 自立支援型地域ケア会議意見交換会（感染予防のため書面開催）	①新規認定者へあんしんセットの配布 ②県北保福との退院調整ルールの実施 i. 「県北医療圏域退院調整ルール」運用評価会議 病院・ケアマネ合同会議（感染予防のため開催なし）	①10月7日認知症初期集中支援チーム検討委員会 ②認知症地域支援推進員活動（定例会6回開催） i. 認知症ケア連絡協議会・情報交換会（7月17日、12月18日） ii. 地域密着型サービス事業所対象研修会（感染予防のため開催なし） iii. 認知症講演会開催（感染予防のため開催なし） ③認知症カフェ1ヶ所実施（月1回開催） ④認知症カフェに補助金交付 ⑤認知症サポーター養成講座の開催 ⑥7月31日、3月7日介護者のつどい ⑦ファイブコグ検査（検査1月15日、26名参加、結果1月29日24名参加）	生活支援コーディネーターと連携を図り、みずいる会（協議体）の開催（開催月12月、2月、3月）
令和3年度（計画）	①総合事業被保険者証の期限設定	①リハビリテーション活動支援事業の実施 ②口腔・栄養・転倒予防各教室開催（高齢者の保健事業と介護予防の一体的事業として保健課が実施） ③介護予防講演会 ④いき百自主活動支援 ⑤いき百自主活動代表者会議	①地域包括ケア推進会議開催 ②包括主催地域ケア会議実施開催 ③自立支援型地域ケア会議開催 ④自立支援型地域ケア会議意見交換会の開催	①あんしんセットの配布 ②県北保福との退院調整ルール評価検討の現状調査（共同実施） ③相談窓口の設置周知	①認知症初期集中支援チーム検討委員会 ②認知症地域支援推進員活動 ・認知症ケア連絡協議会・情報交換会 ・認知症講演会開催 ③認知症カフェの支援 ④認知症サポーター養成講座 ⑤介護者のつどい開催 ⑥QRコード ⑦ファイブコグ検査	①みずいる会（協議体）の定期開催 ②SCとの連携

## 令和2年度 地域包括支援センター活動計画報告書

本宮市本宮第一地域包括支援センター

## 1. 包括的支援事業

## (1) 総合相談支援

介護や支援が必要な高齢者が、早期に支援に結びつけることができるように相談窓口の周知を図りました。また、関係機関と連携が出来るように対応しました。

## ア) 実態把握

独居高齢者や高齢世帯の把握、関係機関と連携して地域で安心して生活できるような見守り等を実施しました。

## イ) 総合相談

## ① 相談・訪問状況

回(延べ)	2,504件
-------	--------

## ② 相談・支援方法

方法	電話	来所	訪問	計
回(延べ)	1,260件	38件	1,206件	2,504件

## ③ 相談・支援対象

対象	本人 家族	民生 委員	サービス 事業所	ケアマネ ジャー	医療機関	保健所	その他	合計
回(延べ)	1,531件	27件	449件	258件	111件	2件	126件	2,504件

## ウ) 地域住民への啓発活動(地域包括支援センターの周知活動)

年月日	対象者	人数
令和2年10月27日	9区ふれあいサロン参加者	14名

※ その他、独居者宅訪問、高齢者世帯宅訪問をしました。

## (2) 権利擁護事業

高齢者の尊厳を保持し安心して生活していくために、高齢者の権利擁護のための必要な支援を行いました。

## ア) 権利擁護

① 相談・訪問件数等：1件

② 成年後見人制度の相談支援を行う：0件

## イ) 高齢者への対応、関係機関との連携

① 相談・訪問等件数：1件

ウ) 高齢者虐待防止への早期発見、早期対応

エ) 高齢者虐待防止の普及・啓発

「高齢者の虐待防止、高齢者の擁護者に対する支援等に関する法律」に基づき高齢者の権利の支援をしました。

又、介護保険事業所・民生委員等の関係機関へ冊子を配布し啓発活動を実施しました。

オ) 高齢者虐待についての理解を深める研修会

市内3包括合同、年1回研修会を開催しました。

年 月 日	内 容	対 象 者	人 数
令和2年9月2日	「高齢者虐待対応について」 ～高齢者虐待のない地域を目指して～ 福島県高齢者虐待対応専門職チーム 講師：谷川 ひとみ氏	民生委員、介護保 険事業所関係 職員、医療機関 及び薬局	42名

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント

地域の高齢者が住み慣れた地域で暮らすことができるように、医療機関、介護支援専門員など多職種協同や地域の関係機関と連携を図りました。

個々の高齢者の状況やその変化に応じて、継続的にフォローアップしていく体制を整えました。又、介護支援専門員の資質の向上と後方支援を図りました。

ア) 南達地区地域ケア推進研修会：年2回開催

年 月 日	内 容	対 象 者	人 数
令和2年10月16日	「多職種協働の観点から在宅の人を支援する」	南達地区介護保険事業所、各医療機関、調剤薬局等	42名

イ) ケアマネジメント支援会議 (3包括合同)

年 月 日	内 容	対 象 者	人 数
令和2年8月19日	「感染予防を考えた災害対策への本宮の取り組みについて」	居宅介護支援事業所・小規模多機能型居宅介護事業所の管理者又は代表者	9名
令和3年3月15日	「ケアマネジメント業務の中で、成年後見制度の利用や進め方等」	居宅介護支援事業所・小規模多機能型居宅介護事業所の管理者又は代表者	7名

ウ) 本宮市民生委員児童委員協議会定例会へ出席しました。

(4) 介護予防ケアマネジメント

要支援1・2の認定を受けた利用者や総合事業対象者が、住み慣れた地域で、できるだけ自立した生活が送れるように個別の状況に応じた支援計画の作成、評価などのケアマネジメントを行いました。

要支援1・2の認定を受けた利用者、総合事業対象者には、直営と委託にて介護予防ケアマネジメントを実施しました。

① 利用状況

令和2年度（延べ）	合計 1,032 件（直営：578 件 委託：454 件）
-----------	-------------------------------

(5)個別地域ケア会議

ア) 支援困難事例への随時相談助言、地域ケア会議を実施しました。

令和2年11月27日	マインド居宅介護支援事業所
------------	---------------

イ) 市内居宅介護支援事業者に年3回、3包括合同にて実施しました。

地区 開催日	本宮第一地域包括 13:30～	本宮第二地域包括 14:30～	白沢地域包括 15:30～
令和2年5月29日	しらさわ有寿園居宅 (中止)	谷居宅 (中止)	あだたら荘居宅 (中止)
令和2年8月27日	マインド万世二番館	あだたら荘居宅	JAふくしま未来 もとみや居宅
令和3年1月28日	まゆみの里居宅	本宮市社会福祉 協議会居宅	しらさわ有寿園居宅

(6) 認知症対策（認知症地域支援・ケア向上推進事業）

ア) 認知症サポーター養成講座

「認知症になっても安心して暮らせるまち」の実現のため、認知症の症状や対応方法について理解を深めるための講座を行いました。

年月日	開催団体	場所	人数
令和2年10月15日	市内住在の人	えぽか 中会議室	17名
令和2年11月20日	本宮8区ふれあいサロン	北町コミュニケーションセンター	21名

イ) 事業所対象の講座依頼がなく、認知症への理解があることを示すステッカーを受講事業所に配布する機会がありませんでした。

ウ) 認知症地域支援推進事業

① 医療・介護等の支援ネットワーク構築

必要な医療、介護サービスを受けられるように関係機関との連携体制を構築しました。

② 認知症対応力向上のための支援

認知症カフェ「ひまわりカフェ」の支援につきましては、

※新型コロナウイルス感染症の影響により今年度は、中止としました。

・認知症地域支援推進委員定例会議を開催しました。

年 月 日	内 容
令和2年5月13日	第1回 認知症地域支援推進員定例会 ～年間計画について～
令和2年9月4日	第2回 認知症地域支援推進員定例会 ～ファイブ・コグ開催について～
令和2年9月15日	第3回 認知症地域支援推進員定例会 ～認知症ケア連絡協議会における各施設の活動内容報告 として、広報紙を作成し全戸配布について～
令和2年10月29日	第4回 認知症地域支援推進員定例会 ～企業向け認知症サポーター養成講座の開催について～
令和2年11月20日	第5回 認知症地域支援推進員定例会 ～認知症サポーター養成講座受講後の登録者 の意見交換について～
令和2年12月18日	第6回 認知症地域支援推進員定例会 ～コロナ感染予防対策アンケート～

・認知症ケア連絡協議会・情報交換会を開催しました。

令和2年7月17日	第1回認知症ケア連絡協議会・情報交換会
-----------	---------------------

### ③相談支援・支援体制構築

- ・認知症の人や家族等への相談支援を、認知症地域支援推進員と共に行いました。
- ・認知症初期集中支援チームとの連携や必要なサービスの調整をしました。

年 月 日	内 容
令和2年10月7日	認知症初期集中支援チーム検討委員会への参加

- ・認知症家族の会「なごみ会」の支援を行いました。チラシ配布により、啓発活動を行いました。
- ・QRコード及びGPS等の啓発活動を行いました。

### エ) ファイブ・コグ検査の実施 (3 包括合同)

65歳以上で5歳刻みの年齢の方を対象の市民、年一回実施しました。

年 月 日	内 容	対象者	場 所	人 数
令和3年1月15日	ファイブ・コグ検査の実施	一般公募	えぼか健康増進広場	26名
令和3年1月29日	検査結果の返却	一般公募	えぼか健康増進広場	24名

### (7) 生活支援コーディネーター

高齢者の生活支援、介護予防に基盤整備を推進していくことを目的に地域において生活支援等サービスの提供体制の構築に向けたコーディネーター等を行うと共に、「みずいろ会」へ参加しました。

## (8)介護マークの配布

介護中であることを示すストラップ付きマークを介護家族より申請を受け、配布し周囲の理解を促すことで、介護しやすい街づくりを勧めました。

配布件数：0件

## 2. 任意事業

### (1) 家族介護支援事業

在宅で介護する家族を対象に、心身のリフレッシュや介護に関する知識の普及の為の事業を行いました。

#### 「介護者のつどい」(3 包括合同)

月 日	内 容	場 所	参加人数	担当包括
令和2年7月31日	「介護を受ける人・介護する人 のための栄養講座」	えぼか 健康増進広場	9名	第二包括
令和3年3月3日	「家族介護者のためのリフレッ シュ体操」	えぼか 健康増進広場	8名	第一包括

## 3. 介護予防事業

### (1) 一般介護予防

介護予防の活動が広く実施され、高齢者が自ら活動に向けた取り組みが主体的に実施されるよう普及・啓発を行いました。

#### ア) いきいき百歳体操普及について

地域住民へ周知活動を実施し、自主活動グループへの支援を行いました。

#### ①周知活動

年 月 日	対 象 者	場 所	人 数
令和3年2月18日	百歳体操コスモスグループ	本宮字下町	10名
令和3年2月26日	百歳体操コスモスグループ	本宮字下町	6名
令和3年3月10日	もとみや台ふれあいサロン体力測定	本宮市高木	10名
令和3年3月17日	もとみや台ふれあいサロン評価	本宮市高木	11名

#### ア) 転倒予防教室

年 月 日	対 象 者	場 所	人 数
令和2年6月10日	いきがいサービス・ひかり	あだたら憩いの家	10名
令和2年6月11日	いきがいサービス・ひかり	あだたら憩いの家	12名
令和2年6月12日	いきがいサービス・ひかり	あだたら憩いの家	9名
令和2年7月20日	いきがいサービス・ひかり	あだたら憩いの家	6名
令和2年7月21日	いきがいサービス・ひかり	あだたら憩いの家	17名
令和2年11月26日	本宮市身体障害者福祉協会	えぼか中会議室	10名



令和2年12月10日	社協ふれあいサロン	えぽかわくわく広場	4名
令和2年12月10日	認知症介護家族「なごみ会」	高木地区公民館	4名

#### イ) 口腔教室

年月日	対象者	場所	人数
令和2年9月14日	いきがいサービス・ひかり	あだたら憩いの家	9名
令和2年9月15日	いきがいサービス・ひかり	あだたら憩いの家	15名
令和2年9月16日	いきがいサービス・ひかり	あだたら憩いの家	11名
令和2年9月17日	いきがいサービス・ひかり	あだたら憩いの家	9名
令和2年9月18日	いきがいサービス・ひかり	あだたら憩いの家	9名
令和2年11月30日	本宮市健康を守る連盟	えぽか	17名

#### ウ) 栄養教室

年月日	対象者	場所	人数
令和2年6月17日	もとみや台ふれあいサロン	みどりの家	20名
令和3年2月8日	いきがいサービス・ひかり	あだたら憩いの家	11名
令和3年2月9日	いきがいサービス・ひかり	あだたら憩いの家	13名
令和3年2月10日	いきがいサービス・ひかり	あだたら憩いの家	7名
令和3年2月12日	いきがいサービス・ひかり	あだたら憩いの家	8名
令和3年2月25日	いきがいサービス・ひかり	あだたら憩いの家	8名

エ) 出前講座の実施はありませんでした。

## 4. その他

### (1) グループホーム運営推進会議

「グループホームまいんど花の里」運営推進会議については、新型コロナウイルス感染症の拡大防止により、今年度は中止となり資料での報告となりました。

「グループホームみずいろの郷」運営推進会議については、令和2年6月12月令和3年2月の会議に出席しました。

### (2) 地域密着型事業所運営推進会議

「ぼたん荘デイサービスセンター」運営推進会議については、新型コロナウイルス感染症の拡大防止により、運営推進会議は、中止となり資料での報告となりました。

# 令和2年度地域包括支援センター活動報告書

## 本宮市本宮第二地域包括支援センター

### 1. 包括的支援事業

#### (1) 総合相談支援

介護や支援が必要な高齢者が、早期に支援に結び付けることができるように相談窓口の周知を図りました。

また、関係機関と連携ができるように対応しました。

##### ア) 実態把握

独居高齢者や高齢世帯の把握、関係機関と連携し地域で安心して生活できるよう見守り等を実施しました。

##### イ) 総合相談

###### ①相談・訪問状況

回(延)	741
------	-----

###### ②相談・支援方法

方法	電話	来所	訪問	計
回(延)	495	51	195	741

###### ③相談・支援対象

対象	本人 家族	民生委員	サービス 事業所	ケアマネ ジャー	医療機関	保健所	その他	合計
回(延)	384	33	17	111	76	0	120	741

##### ウ) 地域住民への啓発活動（地域包括支援センターの周知活動）

年月日	対象者	人数
令和2年5月19日	ふれあい枳形サロン参加者	19
令和2年9月4日	関下ふれあいサロン参加者	10
令和2年11月10日	認知症介護家族の会「なごみ会」参加者	8
令和3年2月18日	ふれあい枳形サロン参加者	12
令和3年2月27日	五百川第二町内会ふれあいサロン参加者	9

\*その他、独居者宅訪問、高齢者世帯宅訪問、岩根郵便局、荒井・岩根ふれあいプラザ

#### (2) 権利擁護事業

高齢者の尊厳を保持し安心して生活していく為に高齢者の権利擁護の為に必要な支援を行いました。

##### ア) 権利擁護

①相談・訪問等件数（再掲）：4件

②成年後見制度の活用促進

イ) 高齢者虐待への対応、関係機関との連携

①相談・訪問等件数（再掲）

方法	電話	来所	訪問	計
回(延)	1	1	2	4

関係機関との連携：「高齢者及び障害者虐待防止連絡協議会」への参加

ウ) 高齢者虐待への早期発見、早期対応

エ) 高齢者虐待防止の普及・啓発

「高齢者虐待の防止、高齢者擁護者に対する支援等に関する法律」に基づき高齢者の権利の支援をしました。

又、介護保険事業所、民生委員等の関係機関へ冊子配布し啓発活動を実施しました。

オ) 高齢者等虐待についての理解を深める研修会

市内3包括合同にて年1回研修会を行いました。

年月日	内容	対象者	人数
令和2年9月2日	講話「高齢者虐待の防止について」～高齢者虐待のない地域をめざして～	民生児童委員 市内介護保険事業者 市内各医療機関、調剤薬局	42

### (3) 包括的・継続的ケアマネジメント

地域の高齢者が住み慣れた地域で暮らすことができるように、医療機関、介護支援専門員などと多職種協働を行うと共に地域の関係機関と連携を図りました。

個々の高齢者の状況やその変化に応じて継続的にフォローアップしていく体制を整え、また、介護支援専門委員の資質の向上と後方支援を行いました。

ア) 南達地区地域ケア推進研修会

年月日	内容	対象者	人数
令和2年10月16日	「多職種協働の観点から在宅の人を支援する」	南達地区介護保険事業者 南達地区内の各医療機関、調剤薬局	42

イ) ケアマネジメント支援会議（3包括合同）

年月日	内容	対象者	人数
令和2年8月19日	「感染予防を考えた災害対策への本宮市の取り組みについて」	居宅介護支援事業所・小規模多機能型居宅介護支援専門員代表	9
令和3年3月15日	「ケアマネジメント業務の中で、成年後見の利用や進め方など」	居宅介護支援事業所・小規模多機能型居宅介護代表者	7

ウ) 本宮市民生児童委員協議会定例会への出席。

(4) 介護予防ケアマネジメント

要支援 1、2 の認定を受けた利用者や総合事業対象者が、住み慣れた地域でできるだけ自立した生活が送れるように個別の状況に応じた支援計画の作成、評価などのケアマネジメントを行いました。

要支援 1、2 の認定を受けた利用者、総合事業対象者には、直営と委託にて介護予防ケアマネジメントを実施しました。

① 利用状況

件 (延)	5 8 4 件 (内委託 1 2 4 件)
-------	-----------------------

(5) 個別地域ケア会議

ア) 支援困難事例への随時相談助言をしました。

・事例なし

地区 開催日	本宮第一包括	本宮第二包括	白沢包括
令和 2 年 5 月 2 9 日 (コロナ感染予防で中止)	白沢有寿園	谷居宅	あだたら荘
令和 2 年 8 月 2 7 日	まいんど万世二番館	あだたら荘居宅	JA ふくしま未来居宅
令和 3 年 1 月 2 8 日	まゆみの里居宅	本宮社会福祉協議会	有寿園居宅

イ) 市内居宅介護支援事業者対象に 3 包括合同にて実施しました。

(6) 認知症対策

ア) 認知症サポーター養成講座

「認知症になっても安心して暮らせるまち」をめざして講座の窓口となり、認知症の症状や対応方法について理解を深めるとともにその周知につとめました。

イ) 受講事業所へのステッカー配布 0 件

ウ) 認知症地域支援推進事業

① 医療・介護等の支援ネットワーク構築

- ・必要な医療、介護サービスを受けられるように関係機関との連携体制の構築を行いました。
- ・「認知症ケアパス」の周知活動を行いました。

② 認知症対応力向上のための支援

- ・認知症カフェ「あったかカフェまゆみ」ボランティアを対象に「感染対策」の研修を医療法人落合会「まゆみの実」にて実施

年 月 日	内 容
令和 2 年 8 月 1 1 日	星総合病院 感染対策室 感染管理認定看護師による「感染対策の疑問、解決します。」

- ・認知症カフェ「あったかカフェまゆみ」毎月第2火曜日 10時～11時30分  
医療法人落合会 「まゆみの実」にて実施

年 月 日	内 容	人数
令和2年9月8日	茶話会	8
令和2年10月13日	「みんなで元気はつらつ体操！」 まゆみの里リハビリスタッフ	10
令和2年11月10日	茶話会	5
令和2年12月8日	「笑いヨガ」リードシステム	9
令和3年1月12日	茶話会	7
令和3年2月9日	「5周年」なぞなぞゲーム大会	7
令和3年3月9日	茶話会・お手玉・初期集中支援チームメ ンバー参加	7

- ・認知症ケア連絡協議会・情報交換会の開催を実施しました。

年 月 日	内 容
令和2年7月17日	第一回認知症ケア連絡協議会・情報交換会 自己紹介 今年度の予定・立案

- ・新型コロナウイルス感染症拡大予防の為認知症講演会は、中止となりましたが地域の方々への認知症への理解促進のため「本宮市地域密着型介護保険事業所マップ」が作成され、全戸配布されました

### ③ 相談支援・支援体制構築

- ・認知症の人や家族等への相談支援を、認知症地域支援推進員と共に行いました。

年 月 日	内 容
令和2年5月13日	第一回 認知症地域支援推進員定例会議 認知症ケア連絡協議会の予定検討 令和2年度活動計画立案等
令和2年9月4日	第二回 認知症地域支援推進員定例会議 ファイブログや認知症サポーター養成講座について 認知症ケア連絡協議会について
令和2年9月15日	第三回 認知症地域支援推進員定例会議 認知症サポーター養成講座終了者の受け入れ先について検討
令和2年10月29日	第四回 認知症地域支援推進員定例会議企業向け認知症サポ ーター養成講座や認知症サポーター養成講座の登録制度について
令和2年11月20日	第五回 認知症地域支援推進員定例会議 認知症サポーター養成講座の登録者意見交換会・ステップアッ プ講座について

令和2年12月18日	第六回 認知症地域支援推進員定例会会議 地域密着事業所対象に感染対策についてのアンケートを実施
------------	--

- ・認知症初期集中支援チームとの連携や必要なサービスの調整を行いました。

年 月 日	内 容
令和2年10月7日	認知症初期集中支援チーム検討委員会会議への参加

- ・認知症家族の会「なごみ会」の啓発活動を行いました。
- ・GPS・QRコード利用促進

#### エ) ファイブ・コグ検査（三包括合同）

2回共に参加可能な65歳以上84歳以下の方を対象に、年一回実施しました。

年 月 日	内 容	対 象 者	場 所	人数
令和3年1月15日	ファイブ・コグ検査の実施	一般公募	えぼか	26
令和3年1月29日	検査説明及び認知症や転倒の予防に関する講話	一般公募	えぼか	24

#### (7) 生活コーディネーター

「みずいる会（協議体）」へ参加しました。

#### (8) 介護マークの配布

配布件数：0件

## 2. 任意事業

#### (1) 家族介護支援事業

在宅で介護する家族を対象に、心身のリフレッシュや介護に関する知識の普及のための事業を行いました。

「介護者のつどい」（3包括合同）

月 日	内 容	場 所	人 数	担当包括
令和2年7月31日	介護を受けている人・介護をする人の為の栄養講座	えぼか	9	本宮第二
令和3年3月3日	家族・介護者の為のリフレッシュ体操	えぼか	8	本宮第一

## 3. 介護予防事業

#### (1) 一般介護予防

介護予防の活動が広く実施され、高齢者が自ら活動に向けた取り組みが主体的に実施されるよう普及・啓発を行いました。

ア) いきいき百歳体操普及について

地域住民へ周知活動を実施し、自主活動グループへの支援を行いました。

① 周知活動

既存グループの紹介と新規立ち上げ支援を行いました

年 月 日	対 象 者	人数
令和2年2月18日	ふれあい枳形サロン参加者（計測）	12
令和2年2月27日	五百川第二町内会ふれあいサロン参加者（計測）	9
令和3年3月4日	ふれあい枳形サロン参加者	17
令和3年3月13日	五百川第二町内会ふれあいサロン参加者	8

② 自主活動支援地域リハビリテーション活動支援事業活用による意欲向上

③ 自主活動表彰

（活動開始後満5年を経過した自主活動グループの表彰

90歳以上の個人を表彰）

該当なし

イ) 転倒予防教室（講師：健康運動指導士による講話）

年 月 日	対 象 者	人数
令和2年6月25日	ふれあい枳形サロン参加者	19
令和2年10月13日	下関下ふれあいサロン参加者	10
令和2年12月10日	認知症家族の会「なごみ会」	4

ウ) 介護予防口腔教室

・2件新型コロナウイルス感染症拡大予防の為中止

エ) 介護予防栄養教室

・1件新型コロナウイルス感染症拡大予防の為中止

オ) 出前講座

・サロン・自主グループ共に声掛け行うも新型コロナウイルス感染症拡大予防の為活動控えており今年度申込なし

## 4. その他

(1) グループホーム運営推進会議

「まいんど万世」・「まいんど三番館」と「まいんど二番館」との会議は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として一同が会することが出来ない為、毎月交互に書類で情報交換をさせていただいていました。

# 令和2年度地域包括支援センター活動報告書

## 本宮市白沢地域包括支援センター

### 1、包括的支援事業

#### (1) 総合相談支援

介護や支援が必要な高齢者が、早期に支援に結び付けることができるよう相談窓口の周知を実施。

また、関係機関と連携ができるように対応。

##### ア) 実態把握

独居高齢者や高齢世帯の把握、関係機関と連携し地域で安心して生活できるよう見守り等を実施。

##### イ) 総合相談

###### ①相談・訪問状況

回(延)	744
------	-----

###### ②相談・支援方法

方法	電話	来所	訪問	計
回(延)	483	100	161	744

###### ③相談・支援対象

対象	本人 家族	民生 委員	サービ ス事業所	ケアマネ ジャー	医療 機関	保健所	その他	合計
回(延)	285	17	30	180	48	0	184	744

##### ウ) 地域住民への啓発活動

独居高齢者宅や担当地区のふれあいサロン等を訪問し、地域包括支援センターの周知活動を実施。

#### (2) 権利擁護支援

高齢者の尊厳を保持し安心して生活していくために、高齢者の権利擁護のための必要な支援を実施。

##### ア) 権利擁護

①相談・訪問等件数：5件

②成年後見制度の活用促進

##### イ) 高齢者虐待への対応、関係機関との連携

###### ①相談・訪問等件数

方法	電話	来所	訪問	計
回(延)	30	16	21	67

##### ウ) 高齢者虐待への早期発見、早期対応

##### エ) 高齢者虐待防止の普及・啓発



「高齢者虐待の防止、高齢の養護者に対する支援等に関する法律」に基づき高齢者の権利の支援。

また、介護保険事業所、民生委員等の関係機関へ冊子配布し啓発活動を実施。

オ) 高齢者虐待についての理解を深める研修会

市内3包括合同にて年1回研修会を実施。

年 月 日	内 容	対 象 者	人数
令和2年 9月 2日	高齢者虐待の防止について～高齢者虐待のない地域を目指して～	病院 薬局 介護事業所	42

カ) 成年後見制度の活用促進

地域住民への周知活動を実施し、相談や支援を実施。

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント

地域の高齢者が住み慣れた地域で暮らすことができるように、医療機関、介護支援専門員など他職種協同や地域の関係機関と連携。

個々の高齢者の状況やその変化に応じて継続的にフォローアップしていく体制を整えました。また、介護支援専門員の資質の向上と後方支援を実施。

ア) 南達地区地域ケア推進研修会

年 月 日	内 容	対 象 者	人数
令和2年 10月 16日	多職種協働の観点から在宅の人を支援する	病院・薬局・介護事業所	42

令和2年10月実施予定 内容：多職種協働の観点から在宅の人を支援する

イ) ケアマネジメント支援会議（3包括合同）

年 月 日	内 容	対 象 者	人数
令和2年 8月 19日	感染予防を考えた災害対策への本宮市の取り組みについて	居宅介護支援事業所代表者 小規模多機能型居宅介護事業所代表者	9
令和3年 3月 15日	ケアマネジメント業務の中で、成年後見制度の利用や進め方など	居宅介護支援事業所代表者 小規模多機能型居宅介護事業所代表者	7

ウ) 本宮市民生児童委員協議会定例会への出席

(4) 介護予防ケアマネジメント

要支援1・2の認定を受けた利用者や総合事業対象者が、住み慣れた地域で、できるだけ自立した生活を送ることができるように個別の状況に応じた支援計画の作成、評価などのケアマネジメントを実施。

要支援1・2の認定を受けた利用者、総合事業対象者には、直営と委託にて介護予防ケアマネジメントを実施。

①利用状況（延）

令和2年度	982件（内委託288件）
-------	---------------

(5) 個別地域ケア会議

ア) 支援困難事例への随時相談助言、地域ケア会議を実施。

イ) 市内居宅介護支援事業者対象に年3回3包括合同にて実施。

地区 開催日	本宮第一包括	本宮第二包括	白沢包括
令和2年 5月29日	新型コロナウイルス感染症予防のため中止		
令和2年 8月27日	マインド万世二番館	あだたら居宅	JA居宅
令和3年 1月28日	まゆみの里	社協居宅	しらさわ有寿園

(6) 認知症対策（認知症地域支援・ケア向上推進事業）

ア) 医療・介護等の支援ネットワーク構築

- ・必要な医療、介護サービスを受けられるように関係機関との連携体制を構築。
- ・認知症ケア連絡協議会・情報交換会の開催や研修会等を実施。

年 月 日	内 容
令和2年 7月17日	第1回認知症ケア連絡協議会・情報交換会

・認知症サポーター養成講座

「認知症になっても安心して暮らせるまち」の実現のため、認知症の症状や対応方法について理解を深めるための講座を実施。（各自治会、自主活動グループ、小中学校や地域企業等に働きかけ養成講座を予定。）

年 月 日	受 講 団 体	人数
令和2年10月15日	本宮市 一般住民	17
令和2年12月15日	本宮小学校 3年生	70

・認知症ケアパスの普及を実施。

・ファイブ・コグの検査の実施。（3包括合同）

2回共に参加可能な65歳以上85歳以下の方を対象に、要望があれば年一回実施。

年 月 日	内 容	人数
令和3年 1月15日	ファイブ・コグ検査	26
令和3年 1月29日	検査結果説明・返却 転倒予防教室	24

イ) 認知症対応力向上のための支援

- ・認知症初期集中支援チーム検討委員会へ参加。
- ・病院、施設等における処遇困難事例の検討及び個別支援を実施。
- ・認知症カフェ「カフェさとやま」については新型コロナウイルス感染症予防のため中止。

ウ) 相談支援・支援体制構築

- ・認知症の人や家族等への相談支援を、認知症地域支援推進員と共に実施。

年 月 日	内 容
令和2年 5月13日	第1回認知症地域支援推進員会議 ～新型コロナウイルス感染症予防のため中止～
令和2年 9月 4日	第2回認知症地域支援推進員会議 ～ファイブ・コグ、認知症サポーター養成講座について～
令和2年 9月15日	第3回認知症地域支援推進員会議 ～認知症ケア連絡協議会・情報交換会研修会の企画～
令和2年 10月29日	第4回認知症地域支援推進員会議 ～認知症サポーター養成講座登録について～
令和2年 11月20日	第5回認知症地域支援推進員会議 ～認知症サポーターステップアップ講座について～
令和2年 12月18日	第6回認知症地域支援推進員会議 ～感染対策についてのアンケート実施～

- ・認知症初期集中支援チームとの連携や必要なサービスの調整を実施。

年 月 日	内 容
令和2年 10月7日	第1回認知症初期集中支援チーム検討委員会

- ・認知症家族の会「なごみ会」の支援を行いました。チラシ配布により、啓発活動を実施。
- ・徘徊高齢者家族支援（GPSの紹介）を実施。
- ・見守りネットワークの構築（学習会）を実施。
- ・本宮市認知症高齢者QRコード活用見守り事業の紹介を実施。

#### (7) 生活支援コーディネーター

高齢者の生活支援、介護予防の基盤整備を推進していくことを目的に、地域において生活支援等サービスの提供体制の構築に向けたコーディネート等を実施。

「みずいろ会」への出席、協議体設置のための勉強会やフォーラムに参加。

#### (8) 介護マークの配布

介護中であることを示すストラップ付マークを介護家族より申請を受け、配布し周囲の理解を示すことで、介護しやすい街づくりをすすめます。

配布件数：0件

## 2、任意事業

### (1) 家族介護支援事業

在宅で介護する家族を対象に、心身のリフレッシュや介護に関する知識の普及のための事業を実施。今後も、より多くの方にご参加いただけるように周知、勧奨務める予定。

#### ア) 「介護者のつどい」(3包括合同)

月 日	内 容	場 所	人数	担当包括
令和2年 7月31日	介護を受けている人・介護する人のための栄養講座	えぼか	9	本宮第二
令和3年 3月3日	家族介護者のためのリフレッシュ体操	えぼか	8	本宮第一

## 3、介護予防事業

### (1) 一般介護予防

介護予防の活動が広く実施され、高齢者が自ら活動に向けた取り組みが主体的に実施されるよう普及・啓発を実施。

#### ア) いきいき百歳体操普及について

新型コロナウイルス感染症予防のため中止。

#### イ) 転倒予防教室

年 月 日	対 象 者	場 所	人数
令和2年 7月8日	和田5区	集会所	15
令和2年 7月15日	和田10区	集会所	12

#### ウ) 口腔教室

新型コロナウイルス感染症予防のため中止。

#### エ) 栄養教室

年 月 日	対 象 者	場 所	人数
令和2年 6月17日	和田10区	集会所	13
令和2年 7月15日	和田1区	集会所	12
令和2年 7月18日	長屋3区	集会所	15

#### オ) 出前講座

新型コロナウイルス感染症予防のため中止。

## 4、その他

### (1) グループホーム運営推進会議

「グループホームみなみ」：新型コロナウイルス感染症対策のため中止

### (2) 地域密着型事業所運営推進会議

「しらさわ有寿園デイサービスセンター」

年 月 日	内 容
令和2年 6月20日	新型コロナウイルス感染症予防のため書面開催
令和3年 1月18日	新型コロナウイルス感染症予防のため書面開催

「デイサービス・かなや」

年 月 日	内 容
令和2年 4月17日	新型コロナウイルス感染症予防のため書面開催
令和2年 10月23日	運営状況について報告

### (3) 周知活動

- ①白沢地区における地域包括支援センターの認知度を高め、相談の場として広く利用していただくことを目的に「広報誌」を作成し白沢地区に全戸配布。

発刊数	年 月 日
創刊号	令和2年11月11日
第2号	令和3年2月10日



## 本宮市第 8 期介護保険事業計画期間における 地域密着型サービス事業について

### 1 趣 旨

市では、要介護高齢者が重度化しても住み慣れた地域で自立した生活を続けることができるよう、地域密着型サービスの整備を進めます。

令和 3 年度は、第 9 次本宮市高齢者福祉計画・第 8 期介護保険事業計画（令和 3 年度～令和 5 年度）に基づき、令和 4 年度に開設する小規模多機能型居宅介護事業所と認知症対応型共同生活介護施設の整備事業者を公募し、選定します。

### 2 募集対象施設

小規模多機能型居宅介護事業所 1 事業所	認知症対応型共同生活介護事業所と小規模多機能型居宅介護支援事業所の併設。 <u>※単独整備の募集はありません。</u>
認知症対応型共同生活介護事業所 1 ユニット(定員 9 名)	※令和 3 年度に着工し、運営開始を令和 4 年度とします。

※建設地については圏域等の指定は行いません。

### 3 応募要件

- (1) 応募時に法人格を持つ団体であること。
- (2) 整備する事業所の運営を直接行う事業者であること。
- (3) 法人役員に、認知症高齢者を対象とする介護施設又は医療機関等において管理者、計画作成担当者、看護職員、介護長等の経験を有するものか、それと同等以上の能力があるとみなされる者が含まれること。
- (4) 令和 4 年度内に速やかにサービスの提供が見込める事業者であること。また、事業資金の確保が確実に担保でき、長期的に安定した運営ができる事業者であること。
- (5) 老人福祉法、介護保険法、社会福祉法、都市計画法、建築基準法、消防法、その他の関係法令を遵守し規定する欠格要件に該当しないこと。
- (6) 法人役員に暴力団員又は社会的非難者（暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有するものとして福島県暴力団排除条例施行規則第 4 条（平成 23 年福島県公安委員会規則第 5 号）に規定するものをいう。）がないこと

### 4 応募期間

令和 3 年 6 月 21 日(月)～令和 3 年 8 月 27 日(金)

## 介護老人保健施設の介護医療院への一部転換について

東北病院では、介護老人保健施設を介護医療院へ一部転換する計画を進めている。  
 介護医療院開設(転換)については県が許可権限を有するが、市が意見書を作成し提出する必要がある。

※介護医療院は、長期にわたり療養が必要で、日常的に医学的な経過観察や指導、リハビリテーション、看取り等が必要な方の受け入れと、日常生活の世話を行うことを目的とした「医療」と「生活施設」両方の機能を兼ね備えた施設。

### 1. 転換の概要

- 介護老人保健施設まゆみの里(90 床)の認知症専門棟 46 床を介護医療院 40 床へ転換予定。
- 転換予定時期 令和 5 年 3 月頃

### 2. 第 8 期介護保険事業計画における保険料への影響

介護老人保健施設

区分		単位	実績		計画			将来	
			2019年度 (R1年度)	2020年度 (R2年度)	2021年度 (R3年度)	2022年度 (R4年度)	2023年度 (R5年度)	2025年度 (R7年度)	2040年度 (R22年度)
介護 給付	給付費	千円	483,251	479,767	562,462	565,641	568,508	634,199	703,059
	人数	人/月	143	143	163	164	165	184	204

介護医療院

区分		単位	実績		計画			将来	
			2019年度 (R1年度)	2020年度 (R2年度)	2021年度 (R3年度)	2022年度 (R4年度)	2023年度 (R5年度)	2025年度 (R7年度)	2040年度 (R22年度)
介護 給付	給付費	千円	0	7,082	8,899	8,904	8,904	8,904	8,904
	人数	人/月	0	2	2	2	2	2	2

○転換による給付費の見込

介護老人保健施設 1 人約 3, 446 千円/年×46 床=158, 516 千円  
 介護医療院 1 人約 4, 452 千円/年×40 床=178, 080 千円 19, 564 千円増加

転換予定時期が令和 5 年 3 月末予定のため、現行の第 8 期介護保険事業計画に大きな影響はない。次期計画では最大で月額 45 円程度介護保険料の上昇が見込まれるが、介護医療院は医療ニーズの高い利用者に対応できる施設として必要性があることから、転換については妥当としたい。



## 認知症対応型共同生活介護事業所のサテライト事業所設置について

令和3年4月の制度改正で、認知症対応型共同生活介護事業所(グループホーム)について、複数事業所で人材を有効活用しながら、より利用者に身近な地域でサービス提供が可能となるなどの観点から、サテライト型事業所を創設を認める省令改正が行われた。

株式会社マインドから、以下の理由によりグループホーム「まいんど万世二番館」を本体事業所とし、大玉村のグループホーム「まいんど満天」をサテライト事業所に移行する届出が提出され、基準等の条件を満たしていることを確認し設置を了承した。

本 体 事 業 所	まいんど万世二番館 (グループホーム) 本宮市本宮字万世 134 番地 1
サテライト事業所	グループホームまいんど満天 大玉村玉井字北東町 54-1
サテライト型事業所の設置理由	サテライト型事業所に移行し同一の管理者を配置することで、サービス提供状況の把握や職員に対する知識、技術的な指導を一体的に管理することができる。これにより事業所間でのサービスの質の統一を図ることができ、利用者にとっても生活の質の向上につながる。 また、自然災害・感染症発生時等の際に、本体とサテライト事業所間で相互支援の体制を取ることができ、利用者にとって安心安全なサービスが維持可能となる。
設 置 年 月 日	令和3年8月1日

※グループホームまいんど満天は、大玉村の指定を受け平成21年4月から既に運営している事業所であり、本体事業所の管理者がサテライトの管理者を兼務するほかは、運営上大きな変更点はない。サテライト型へ移行後も指定権者は引き続き大玉村となる。